

5月の聖書の言葉 「私は良い羊飼いである」

ヨハネによる福音書10:14

《迷子の子羊》



- ①羊飼いのおじさんは、毎朝沢山の羊を連れて野原へ出かけます。「美味しい草を沢山お食べ。でも、私から離れてはいけません」



- ②羊のメー子ちゃんは、綺麗な花や蝶に気を取られ楽しくなって、仲間やおじさんから離れてしまいました。



- ③メー子ちゃんは、知らないうちに危ない所まで来ていました。あっ！可哀想に崖から落ちてしまいました。



- ④メー子がどんなに泣いても誰にも聞こえません。その頃羊飼いは羊を家に連れて帰ろうと数を数えます。



- ④何度数えても1匹足りません。全部の羊の顔や声を知っている羊飼いはメー子が居ない事に気づき探しに出かけます。



- ⑤メー子の悲しそうな声に気づいた羊飼いは、自分がケガする事も構わず崖を降りて助けに行きました。



- ⑥メー子を助けた羊飼いは心から喜び、仲間の所へ連れて帰りました。待っていた仲間たちも喜びました。これからは、羊飼�さんから離れないようにしようね。

祈り：神様は良い羊飼�です。

私たちが、神様に守られている事を忘れませんように。私たちが神様の心から離れませんように。